

ビジネスパーソン向け業務効率向上モニターツアー参加 報告書

報告者:日本航空株式会社 福岡空港支店
下地 亮(シジ、リョウ)

このたびは、モニターツアーに参加させて頂き誠にありがとうございました。

別府市のみなさま、並びに観光協会の方をはじめ、地元のみなさまと触れ合い大変貴重な経験をさせて頂きました。普段会話をする機会がないみなさまとお話してきた事も大変勉強になりました。

お恥ずかしながら、私自身、別府鉄輪を訪れるのは初めてでした。

写真でしか見たことのない、湯煙のぼる街の景観、石畳の道、軒を並べ続く風情溢れる旅館などに、心奪われ大変感動いたしました。

温泉については、こちらも恥ずかしながら、どれも同じだと思っておりました。その知識ゼロの私でも、「一概に温泉といっても場所によって全く違う湯である」ことを理解できるような説明等もあり、もてなしに必要な知識も豊富で一層、温泉の街に今私は来ているという実感、そして、もっと温泉の事が知りたいという興味がわきました。

様々な温泉（むし湯・砂湯・各温泉）を経験し、リラックスすることで人間本来の身体の休め方を知ったような気がしました。

また、身体を休める事と同じくらい大切な食事についても今回、大切であると実感いたしました。

はじめての経験の地獄蒸しは、野菜を中心とした料理でしたが、大変満足感がありました。1日3食栄養バランスのとれた食事を一週間続けたのは、もう何十年ぶりでした。温泉の効果もあってか身体の調子が大変好調でした。

蒸し料理については、調理方法で素材の味がこんなにも変わるのか、楽しめるのかと大変驚きました。観光に必要な食を、ここでしか味わえない「地獄蒸し」という手法を用いることで、他観光地でよく見聞きする食材を売りにするよりも、この地でしか体験出来ない事に特別感を感じました。蒸し料理以外の料理も、どれも美味しく大変満足いたしました。

鉄輪散策でお世話になった、安波さん、千年ロマンコースでお世話になった、阿部さん、また、競輪観戦でお世話になったみなさまを始め、会う人会うみなさんの優しさに触れるとともに、地元に対する愛情、

誇り訪れる人へのもてなしに、みなさまが別府・鉄輪を盛り上げたいという気持ちが強く伝わってきました。たくさんの方々と出会い少しだけ別府・鉄輪の事を知れたような気がし全てが新鮮な経験をいたしました。また必ず家族や知人を連れ訪れたいと思います。

さて、今回モニターツアーに参加し、私自身、ワーケーションによる業務効率に可能性を感じました。ワーケーションという小さなパッケージの中で、仕事を存在させながら、仕事を切り離さずとも、ON・OFF（リラックス）が可能であると感じ、また、身体を休めることが如何に集中力に関係しているかも実感しました。

テレワークについては、リラックス効果もあってか、オフィス以外の環境でありながら、想像以上に集中することができ、時間が立つのもあつという間でした。

リラックスすることで、むしろ、自らそろそろ仕事がしたいと思ったのも事実です。

しっかり休み充電することで、仕事への意欲がわく＝生産性があがるとは、まさにこのことだと実感しました。休んでいるだけでなく、仕事ばかりしている状態でもない、この状態は時には、必要な事なのかもしれません。（正直なところ、開始前は、上手くいくのかと不安が大きかったのも事実です。）

飛躍的な通信環境の発展進歩に伴い、従来のオフィスワークが当たり前でなく、このように場所を選ばずとも、仕事ができる環境が整いつつある現代で、働き方も変化させていくことが可能になってきたのだと思います。むしろ、テクノロジーの発展において、使う側の人間だけが昔も今変わらないという働き方は、今後おのずと変化させなければいけない状況が訪れると思います。

多岐にわたる業種において、個人ワーク以外のビジネスマンの方々においては、会社の理解と導入が大きな課題であると現時点では思っておりますが、上記に記載したように、働き方はおのずと変化していくと思います。今後、世の中の会社にも理解が浸透し、導入が進めば、必ず別府鉄輪は、ワーケーションにもっとも適した場所になると今回ツアーに参加し実感しております。

温泉と食、歴史溢れる風情ある街、静かな環境。老若男女問わず、忙しく仕事をする人間にとっては、全てが揃った場所だと思います。

後は、環境整備（通信環境・ワークスペース）や、インフラの整備が進んでいけば今以上にワーケーション環境が確立されていくと思います。鉄輪がいつか、ビジネスマンだらけになる日が来るかもしれません。

今回の経験をもとに、いつか機会を設け、再度、カナワーケーション（個人）を実施出来ればと思っております。

今後ともよろしく申し上げます。

以上